

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 2 効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名		分権政策部 行政経営改革推進室	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	公共施設マネジメント事業	事業開始年度	平成 21 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市公共施設マネジメント基本方針（H25.6） 廿日市市公共施設再編計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
	公共サービスを必要としている市民	「廿日市市公共施設マネジメント基本方針」に基づき、人口減少や少子高齢化、財政状況の変化や新たなニーズに対応した持続可能な公共サービスを提供する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所（職員）の役割	関係団体（パートナー）	関係団体（パートナー）の役割
市	人口減少等の変化や新たなニーズに対応した持続可能な公共サービスの提案や実践	・市民（利用者、納税者）	持続可能な公共サービスの提案、新たな公共としての担い手

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

「廿日市市公共施設マネジメント基本方針」や「廿日市市公共施設再編計画＜第1期＞」に基づき、公共施設（建物）の再編の具体化や、施設保全の推進など、公共施設マネジメントを進めていく。

①公共施設マネジメントの推進

- 公共施設再編の具体化
- 施設保全の推進

施設管理者を対象に施設点検などの研修会を実施するとともに、施設管理の視点などの情報提供を行う。

- 施設管理費の削減の推進

一部の施設に保全マネジメントシステムを導入し、維持管理費の削減を推進する。

②「廿日市市公共施設マネジメント基本方針」の見直し

総務省「公共施設等総合管理計画」の策定要請（H26.4.22）に伴い、インフラを含めた計画とするため、公共施設マネジメント基本方針の見直しを検討する。（特別交付税措置）

③その他

公共施設マネジメントを推進するため、研修等に参加し、先進事例の収集や有効な手法を積極的に取り入れていく。

【歳出】

旅費（FM会議出席、研修参加等）	100 千円
パスピー使用、高速道路通行料	7 千円
公共施設マネジメント技術的支援業務	2,700 千円
保全マネジメントシステム使用料	87 千円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
財源内訳	直接事業費 A	4,303,639	1,637,000	2,894,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)		1,100,000		
	市（市税など）	4,303,639	537,000	2,894,000	
人件費(按分) B		1.00 人 8,486,000	1.20 人 10,213,200	1.00 人 8,649,000	
総事業費 (A+B)		12,789,639	11,850,200	11,543,000	
単位換算コスト	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
	市民1人当たり	109	101	99	
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考	
活動成果	公共施設再編計画（第1期）	-		策定作業	策定		
	保全マネジメントシステム	-			一部導入		
	再編計画に掲げた検討施設の割合	%					
	対象施設の維持管理費の削減額	円			未定		